



LaCie Rugged SSD Pro5 ユーザー・マニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

1	ようこそ	4
	パッケージ内容	4
	最低システム要件	4
	• ポート	4
	• オペレーティング・システム	4
	• ディスクの最小空き容量	4
2	はじめに	5
	Rugged SSD Pro5のパフォーマンス	5
	LaCie Rugged SSD Pro5の接続	5
	LaCie Rugged SSD Pro5の設定	6
	• まずはこちらから	6
	• デバイスの登録	6
	• Toolkitのダウンロード	7
	• Toolkitのインストール	7
3	アクティビティLED	8
	アクティビティLEDの動作	8
4	Toolkitを使用してバックアップなどの機能を設定する	9
	バックアップ計画の開始（Windowsのみ）	9
	ミラー・フォルダの作成	9
5	iPad USB-Cとの互換性	10
6	デバイスをコンピュータから安全に取り外す	11
	Windows	11
	Mac	11
	• Finderウィンドウ経由で取り出す	11
	• デスクトップ経由で取り出す	11
7	最適なフォーマット	13
	ファイル・システム・フォーマットの選択	13
	• WindowsおよびMac両方との互換性	13
	• Windows用にパフォーマンスを最適化	13
	• macOS用にパフォーマンスを最適化	13
	• 詳細	14
	フォーマットの手順	14
8	よくある質問（FAQ）	15
	全ユーザー	15

- 問題: ファイル転送の速度が遅すぎる 15
- 問題: USB 3.0 (Type A) ポートが搭載された古いコンピュータを利用している 15
- 問題: USBデバイスにUSBハブを使用しなければならない。 15
- 問題: 付属のUSBケーブルが短すぎる 15
- 問題: ファイル転送に関するエラーメッセージが表示される 16
- Windows 16
- 問題: コンピュータにドライブのアイコンが表示されない。 16
- Mac 17
- 問題: デスクトップにドライブのアイコンが表示されない 17
- 問題: Rugged SSD Pro5をTime Machineで使いたい。 17

9 Regulatory Compliance 18

- FCC DECLARATION OF CONFORMANCE 18
- CLASS B 18
- R&TTE Directive "Informal DoC" statement 18
- For Australian Customers Only 18
- Country of Production: Thailand 19
- VCCI-B 19
- China RoHS 19
- Taiwan RoHS 20

ようこそ

お使いのハードディスク・ドライブについての一般的な質問と回答は、[よくある質問](#)をご覧ください。
か、[LaCieカスタマー・サポート](#)にアクセスしてください。

パッケージ内容

- LaCie Rugged SSD Pro5
- Thunderbolt 5ケーブル
- クイック・スタート・ガイド

最低システム要件

ポート

付属のケーブルを使用して、USB-CポートでRugged SSD Pro5とコンピュータを接続します。詳細については、[LaCie Rugged SSD Pro5の互換性](#)を参照してください。

オペレーティング・システム

「[Seagateのハードウェアとソフトウェアのオペレーティング・システム要件](#)」をご覧ください。

ディスクの最小空き容量

600MB推奨

はじめに

Rugged SSD Pro5のパフォーマンス

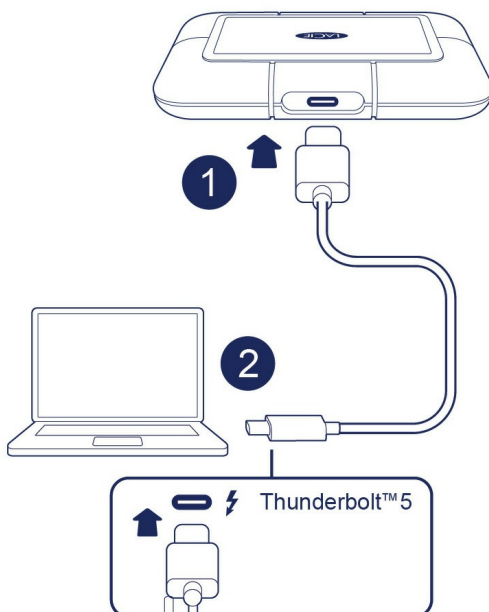
Rugged SSD Pro5は、コンピュータのどのUSB-Cポートにも接続できますが、ポートに応じて転送速度は異なります。

ポート	転送速度
Thunderbolt 5	最高80Gbps
Thunderbolt 4	最高40Gbps
Thunderbolt 3 (Macのみ)	最高40Gbps
USB 3.2 Gen 2x2	最高20Gbps
USB 3.2 Gen 2	最高10Gbps

Rugged SSD Pro5のパフォーマンスは、お使いのコンピュータのUSB-Cポートとオペレーティング・システムに依存します。最新の互換性の詳細については、以下のナレッジ・ベース記事を参照してください: [LaCie Rugged SSD Pro5の互換性](#)。

LaCie Rugged SSD Pro5の接続

1. ThunderboltコネクタをRugged SSD Pro5のUSB-Cポートに差し込みます。
2. ThunderboltコネクタをコンピュータのUSB-Cポートに差し込みます。



LaCie Rugged SSD Pro5の設定

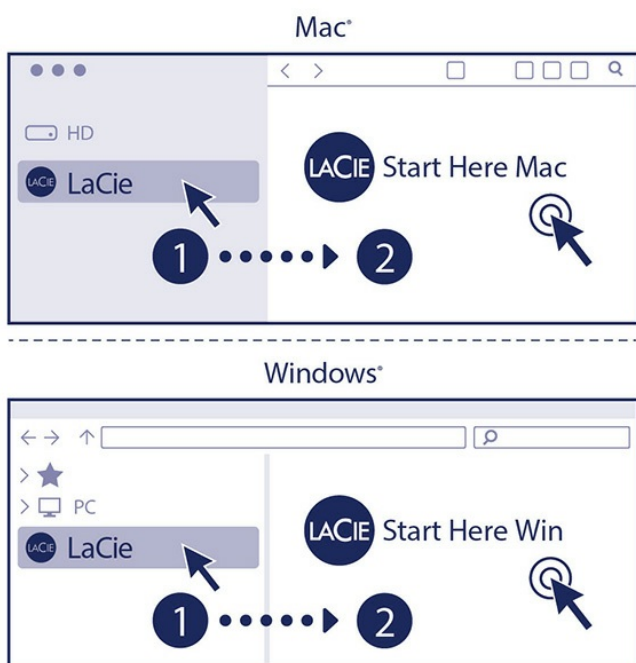
設定では以下を行うことができます。

LaCie Rugged SSD Pro5の登録	情報やサポートに簡単にアクセスして、ドライブを最大限に活用することができます。
Toolkitのインストール	ミラー・フォルダ、バックアップ計画（Windowsのみ）などの管理を行います。

i デバイスの登録およびToolkitのインストールにはインターネット接続が必要です。

まずはこちらから

Finderやファイル・エクスプローラなどのファイル・マネージャーを使ってLaCie Rugged SSD Pro5を開き、**[Start Here Win（Windowsはこちらから）]** または **[Start Here Mac（Macはこちらから）]** を開きます。



i ドライブに **[Start Here（まずはこちらから）]** アイコンが表示されなくなった場合は、[seagate.com](https://www.seagate.com)で**デバイスを登録**することができます。Toolkitは**Toolkitサポート・ページ**からダウンロードできます。

デバイスの登録

情報を入力して、**[Register（登録）]** をクリックします。

Register

Jane

Doe

jdoe@example.com

I have read and agree to...

- Terms and Conditions
- Privacy Statement
- Optional Offers

Register

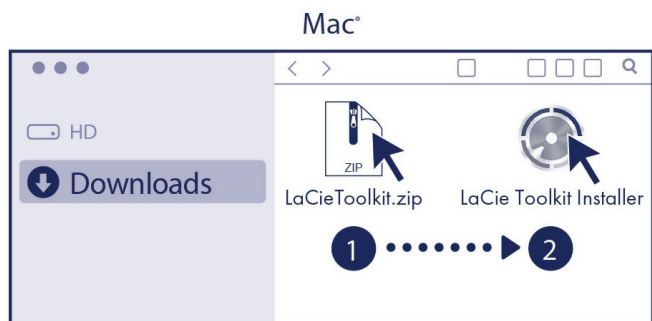
Toolkitのダウンロード

[Download (ダウンロード)] ボタンをクリックします。

Toolkitのインストール

Finderやファイル・エクスプローラなどのファイルマネージャーを使って、ダウンロードしたフォルダを開きます。

- **Mac:** LaCieToolkit.zipファイルを開き、LaCie Toolkitインストーラをクリックしてアプリケーションを起動します。
- **Windows** - LaCieToolkit.exeファイルをクリックして、アプリケーションを起動します。



アクティビティLED

アクティビティLEDの動作

アクティビティLEDはRugged SSD Pro5の状態を示します。

LED	状態
白色点灯	デバイスはアイドル状態です。
白色点滅	デバイスはアクセスされています。
白色の高速点滅	ドライブ、電子機器、または動作温度に関連するエラー状態。
オフ	デバイスの電源が入っていないか節電モードになっているため、デバイスは動作していません。

Toolkitを使用してバックアップなどの機能を設定する

Toolkitには、ミラー・フォルダを管理したり、バックアップ計画を簡単に設定したりできる便利なツールがあります。

バックアップ計画の開始（Windowsのみ）

コンテンツ、ストレージ・デバイス、希望のスケジュールに合わせてカスタマイズ・プランを作成することができます。

- [こちらをクリック](#)して、バックアップ計画の詳細な設定方法をご覧ください。

ミラー・フォルダの作成

ストレージ・デバイスと同期しているPCまたはMacでミラー・フォルダを作成することができます。1つのフォルダ内でファイルの追加、編集、または削除を行うと、Toolkitがその変更をもう一方のミラー・フォルダに自動で反映します。

- [こちらをクリック](#)してミラー・フォルダの詳細な作成方法をご覧ください。

iPad USB-Cとの互換性

LaCieストレージ・デバイスはハイエンドiPadにご使用いただけます。コンピュータやクラウド・サービス、外付けストレージの間でファイルを簡単に転送できます。iPadは優れたモバイル編集ステーションでもあり、メディアを高度な画像・動画アプリにインポートすることができます。

以下に関する詳細は[外付けストレージおよびiPadOS](#)をご覧ください。

- 互換性のあるiPadへのストレージの接続
- 実行可能な操作
- 複数の項目の選択
- アプリ内からストレージ・デバイスへのアクセス
- 対応している外付けストレージ・デバイスおよびUSBハブ
- iPadとコンピュータでの外付けストレージの性能の違い
- Thunderboltストレージ・デバイス
- バッテリーの使用
- 取り出し
- 保存形式
- パスワード保護
- Toolkitおよび初回接続

デバイスをコンピュータから安全に取り外す

物理的に取り外す前に、ストレージ・ドライブを必ずコンピュータから取り出してください。コンピュータは、取り外す前にそのドライブ上でファイリングとハウスキーピング処理を実行する必要があります。オペレーティング・システムのソフトウェアを使用せずにドライブを取り外すと、ファイルが破損または損傷する可能性があります。

Windows

[安全な取り外し] ツールを使用してデバイスを取り出します。

1. 取り出し可能なデバイスを表示するには、Windowsのシステム・トレイにある [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンを選択します。
2. [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合、システム・トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印を選択して通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
3. デバイス一覧から、取り出したいデバイスを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、Windowsが通知を表示します。
4. デバイスをコンピュータから取り外します。

Mac

Macからデバイスを取り出すにはいくつかの方法があります。次の2つのオプションを参照してください。

Finderウィンドウ経由で取り出す

1. Finderウィンドウを開きます。
2. サイドバーで [デバイス] に移動して、取り出したいドライブを探します。ドライブ名の右側にある取り出しアイコンを選択します。
3. デバイスがサイドバーに表示されなくなるか、Finderウィンドウが閉じたら、インターフェイス・ケーブルをMacから抜きます。

デスクトップ経由で取り出す

1. デバイスのデスクトップアイコンを選択して、ゴミ箱にドラッグします。
2. デバイスのアイコンがデスクトップに表示されなくなったら、デバイスをMacから物理的に取り外します。

最適なフォーマット

デバイスは、MacおよびWindows両方のコンピュータとの互換性を維持するために、exFAT (Extended File Allocation Table) で事前にフォーマットされています。

ファイル・システム・フォーマットの選択

ファイル・システムのフォーマットを選択するときは、日常的なデバイスの使用で互換性とパフォーマンスのどちらの方が重要かを考慮してください。

- **互換性**—ドライブをPCとMac両方に接続する場合は、クロスプラットフォーム対応のフォーマットが必要です。
- **パフォーマンス**—ドライブをWindowsまたはMacのいずれか一方のみと接続する場合は、そのオペレーティング・システムのネイティブ・ファイル・システムでドライブをフォーマットすることで、ファイル・コピーのパフォーマンスを最適化することができます。

WindowsおよびMac両方との互換性

exFATはすべてのバージョンのWindowsと最近のバージョンのmacOSと互換性がある軽量のファイル・システムです。ドライブをWindows PCとMac両方で使用する場合は、exFATでドライブをフォーマットします。exFATは両方のコンピュータにクロスプラットフォーム・アクセスを提供しますが、以下の点に留意してください。

- exFATは、ファイル履歴 (Windows) やTime Machine (macOS) などの標準搭載のバックアップ・ユーティリティとは互換性がなく、これらのユーティリティには推奨されません。こうしたバックアップ・ユーティリティのいずれかを使用する場合は、ユーティリティを実行するコンピュータのネイティブ・ファイル・システムでドライブをフォーマットする必要があります。
- exFATは、ジャーナリングされたファイル・システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

Windows用にパフォーマンスを最適化

NTFS (New Technology File System) はWindows用の独自のジャーナリング・ファイル・システムです。macOSはNTFSボリュームを読み込むことはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。つまりMacは、NTFSでフォーマットされたドライブからファイルをコピーすることはできますが、ドライブにファイルを追加することも、ドライブからファイルを削除することもできません。Macでのこのような一方向転送以上の汎用性が必要な場合は、exFATの使用を検討してください。

macOS用にパフォーマンスを最適化

Appleは2つの独自のファイル・システムを提供しています。

APFS (Apple File System) は、ソリッド・ステート・ドライブ (SSD) とフラッシュベース・ストレージ・システム向けに最適化されたAppleのファイル・システムですが、ハードディスク・ドライブ (HDD) にも対応しています。macOS High Sierra (バージョン10.13) のリリース時に初めて導入されました。APFSは、High Sierra以降を実行するMacでのみ読取ることができます。

Appleのファイル・システムのいずれかを選択するときは、以下の点に考慮してください。

- WindowsはAPFSボリュームやHFS+ボリュームをネイティブに読取り/書込みできません。クロスプラットフォームの互換性が必要なときは、exFATでドライブをフォーマットする必要があります。
- ドライブをTime Machineで使用したい場合：
 - macOS Big Sur (バージョン11) 以降のデフォルトのフォーマットはAPFSです。
 - macOS Catalina (バージョン10.15) 以前のデフォルトのフォーマットはHFS+です。
- ドライブを使用して旧式のOSバージョンを実行するMac間でファイルを移動したい場合は、APFSではなく、HFS+でドライブをフォーマットすることを検討してください。
- macOSファイル・システムとAndroid: macOS向けにドライブをフォーマットすると、Androidモバイル・デバイスとの接続に対応しなくなる場合があります。

詳細

ファイル・システムのフォーマットを選択する際のその他の考慮点については、[ファイル・システム・フォーマットの比較](#)を参照してください。

フォーマットの手順

ドライブのフォーマットの手順については、[ドライブのフォーマット方法](#)を参照してください。

よくある質問 (FAQ)

LaCieハードディスク・ドライブの設定や使い方については、以下のよくある質問をご覧ください。さらにサポートが必要な場合は、[LaCieカスタマー・サポート](#)にお問い合わせください。

全ユーザー

問題: ファイル転送の速度が遅すぎる

Q: Thunderboltケーブルの両端はしっかりと接続されていますか？

A: Rugged SSD Pro5をThunderbolt 3 (Macのみ)、Thunderbolt 4、またはUSB4ポートに接続すると、パフォーマンスはポートの速度に制限されます。最新の互換性の詳細については、次のナレッジベースの記事「[LaCie Rugged SSD Pro5互換性](#)」を参照してください。

Q: 同じポートまたはハブに他のUSBデバイスが接続されていませんか？

A: 他のUSBデバイスを取り外して、ドライブの性能が改善されるかどうかを確認してください。

問題: USB 3.0 (Type A) ポートが搭載された古いコンピュータを利用している

Q: ドライブはコンピュータのUSB 3.0ポートで動作しますか？

A: いいえ、USB 3.0ポートはRugged SSD Pro5をサポートするのに十分な電力を供給しません。

問題: USBデバイスにUSBハブを使用しなければならない。

Q: USBハブでこのドライブを使用できますか？

A: はい、このドライブはUSBハブに接続できます。ハブを使用していて検出できない、転送速度が通常よりも遅い、パソコンとの接続がランダムに切れるなどの問題が発生する場合は、パソコンのUSB Cポートに直接ドライブを接続し直してみてください。

USBハブの中には電源管理効率の悪いものがあり、接続したデバイスで問題を引き起こすことがあります。このような場合は、電源ケーブルが付属している電源付きUSBハブを使用してみてください。

問題: 付属のUSBケーブルが短すぎる

Q: ドライブにもっと長いケーブルを使用できますか？

A: はい、できます。USBの規格に従って認証されているものをお使いください。ただし、LaCieでは、ドライブに付属しているケーブルをご使用になることをお勧めしています。長いケーブルを使用していて、検出や転送速度、切断の問題が発生する場合は、ドライブに付属している純正ケーブルをご使用ください。

問題：ファイル転送に関するエラーメッセージが表示される

Q: FAT32ボリュームのコピー中に「エラー-50」が表示されましたか？

A: パソコンからFAT32ボリュームにファイルまたはフォルダをコピーする場合、ファイル名またはフォルダ名としてコピーできない文字があります。コピーできない文字には以下のようなものがありますが、これらに限定されません: ? < > \ / :

ファイル名やフォルダ名にこれらの文字が含まれていないことを確認してください。

問題が繰り返し起こる場合や、対応していない文字を含むファイルがないにもかかわらずエラーが生じる場合は、ドライブをNTFS（Windowsユーザーの場合）またはHFS+（Macユーザーの場合）に再フォーマットしてください。「[最適なフォーマット](#)」をご覧ください。

Q: スリープモードから復帰した際にドライブが切断されたという内容のエラーメッセージが表示されましたか？

A: ドライブはデスクトップに再マウントされているため、このメッセージは無視してください。パソコンをスリープモードに設定すると、LaCieドライブはスピンドアウンすることで消費電力を抑えます。パソコンがスリープモードから復帰すると、ドライブがスピンドアアップする時間がないため、このメッセージが表示されます。

Windows

問題：コンピュータにドライブのアイコンが表示されない。

Q: デバイス・マネージャーにドライブは表示されていますか？

A: すべてのドライブがデバイスマネージャーの少なくともどこか一箇所に表示されます。

検索に [デバイス マネージャー] と入力して検索します。[ディスクドライブ] のセクションを探し、必要に応じてプラス (+) アイコンをクリックしてデバイスの全一覧を開きます。探しているドライブが表示されているかどうか分からない場合は、ドライブを安全に取り外してから、もう一度接続し直してみてください。そこで変更される項目がお使いのLaCieドライブです。

Q: ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されていますか？

A: Windows デバイス・マネージャーには通常、周辺機器の故障に関する情報が表示されます。デバイスマネージャーはほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、詳しい原因や解決方法

が表示されないこともあります。

ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されている場合は、問題が発生している可能性があります。例えば、デバイスタイプに基づく通常のアイコンではなく、「！」マークや「？」マーク、あるいは「X」が表示された場合は、そのアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。[全般]タブに、デバイスが正常に動作していない理由が表示されます。

Mac

問題：デスクトップにドライブのアイコンが表示されない

Q: デスクトップにドライブが表示されないようにFinderが設定されていませんか？

A: [Finder]を開いて、[環境設定] > [一般] タブ > [次の項目をデスクトップに表示]の順に進みます。[ハードディスク]が選択されていることを確認してください。

Q: ドライブは、オペレーティング・システムにマウントされていますか？

A: [開く] > [ユーティリティ] > [ディスクユーティリティ]の順に進み、[ディスクユーティリティ]を開きます。左側の欄にドライブがリストアップされている場合は、Finderの環境設定を確認し、デスクトップに表示されない理由を確認します（上記質問を参照してください）。

Q: お使いのパソコンの設定は、このドライブを使用するためのシステムの最低要件を満たしていますか？

A: サポートされているオペレーティング・システムの一覧については、次のリンクを参照してください: www.lacie.com/os

Q: お使いのオペレーティング・システムの手順に従って正しくインストールしましたか？

A: 「はじめに」のインストール手順を参照してください。

問題：Rugged SSD Pro5をTime Machineで使いたい。

Q: Rugged SSD Pro5をTime Machineで使用できますか？

A: はい。このドライブは、PCとMacの両方で使用できるようにexFAT形式でフォーマットされています。Time Machineの場合は、Macに再フォーマットする必要があります。再フォーマットすると、ドライブに保存されていたすべてのデータが削除されます。詳細については、www.lacie.com/time-machineをご覧ください。

Regulatory Compliance

Equipment Name	External Storage Device
Regulatory Model Number	LRD0SV4

FCC DECLARATION OF CONFORMANCE

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CLASS B

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION: Any changes or modifications made to this equipment may void the user's authority to operate this equipment.

R&TTE Directive "Informal DoC" statement

Hereby, Seagate declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC. For details, please access the following: www.seagate.com/support/compliance.

For Australian Customers Only

Our goods come with guarantees that cannot be excluded under the Australian Consumer Law. You are entitled to a replacement or refund for a major failure and for compensation for any other reasonably foreseeable loss or damage. You are also entitled to have the goods repaired or replaced if the goods fail to be of acceptable quality and the failure does not amount to a major failure.

Revision - July 1, 2020

Country of Production: Thailand

The date of manufacture is specified on the product packaging or the nameplate near the P/D indication in the following format: P/D: MM.YYYY

VCCI-B

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

China RoHS



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the Marking for the Restricted Use of Hazardous Substances in Electronic and Electrical Products, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

部件名称 Part Name	有害物质 Hazardous Substances					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr ⁶⁺)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
固态驱动器 SSD	X	○	○	○	○	○
外接硬盘印刷电路板 Bridge PCBA	X	○	○	○	○	○
电源(如果提供) Power Supply (if provided)	X	○	○	○	○	○
接口电缆(如果提供) Interface cable (if provided)	X	○	○	○	○	○
其他外壳组件 Other enclosure components	○	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364-2014

○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

○: Indicates that the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T26572.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

X: Indicates that the hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T26572.

Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the "Marking of presence" requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant. The following table meets the Section 5 "Marking of presence" requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起，Seagate產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

設備名稱：外接式儲存裝置，型號：LRDOSV4
 Equipment Name: External Storage Device, Model: LRDOSV4

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted Substance and its chemical symbol					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
固態驅動器 SSD	—	○	○	○	○	○
外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA	—	○	○	○	○	○
電源 (如果提供) Power Supply (if provided)	—	○	○	○	○	○
傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided)	—	○	○	○	○	○
其他外殼組件 Other enclosure components	○	○	○	○	○	○
備考1. “超出0.1 wt %”及“超出0.01 wt %”係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition. 備考2. “○”係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 Note 2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence. 備考3. “—”係指該項限用物質為排除項目。 Note 3: The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.						

額定電壓/額定電流: 5VDC === 1.5A

操作溫度: 5 - 40 °C

本設備勿置於潮濕處。

請將產品置於手冊規定的環境使用溫度，以避免過熱。

連接至電源前，請先檢查電壓。

當設備不用時，請將所有電源線拔除，避免電壓不穩而造成傷害。

勿將任何液體濺入設備中，避免線路短路。

請勿自行調整或修理已通電的設備，以確保您的安全。